

入札説明書等に関する質問に対する回答

令和7年11月14日

公 告 日	令和7年11月4日
入札件名	e-ラーニングを活用した教職員向け DX 教育支援委託業務
質 問 事 項	
質問①	
仕様書4（2）イ について DX教育にかかわる技能や知識の習得のために、学習コンテンツが8,000本以上必要とは思えませんし、学習が非効率的になると思われますが、なぜ8,000本以上という条件を設定されたのでしょうか。 特定の業者に決めているという認識でよろしいでしょうか。	
回 答	
まず、DXにかかるコンテンツが8,000本という条件は指定しておりません。研修の受講者が視聴可能なコンテンツが8,000本あれば良いと考えております。 その上で、学校という教育機関で利用するコンテンツという視点において、以下の点によりコンテンツ数に条件を設定いたしました。 1点目、一般の企業向けのコンテンツでは完全にフィットするとは限らないため、学校現場での活用に応用できそうな内容をふくんでいるためには、一定数以上のコンテンツが必要である。 2点目、今回の研修を通して得た知識を元に、授業に還元することを想定しています。国語・社会・数学・理科・外国語・情報・家庭・福祉・工業・商業・農業といった、様々な教科を担当している教員がいる中で、ビジネスシーン以外の活用のための視点を広げるための研修である。 3点目、教育機関向けのコンテンツに限定してしまうと、最新の技術や活用法などにおいて、授業に活用するシーンなど視野を広げるためには不十分な可能性があるため、企業向けのコンテンツを利用する。 これらの観点によって検討を行ったものであり、特定の業者に絞っていたり、逆に特定の業者を排除することを目的としたものではありません。	

入札説明書等に関する質問に対する回答

令和7年11月14日

公 告 日	令和7年11月4日
入札件名	e-ラーニングを活用した教職員向け DX 教育支援委託業務
質 問 事 項	
<p>質問②</p> <p>1. 仕様書4（2）イ について 「動画1本あたり30分以上」については「1テーマ30分以上」の認識でしょうか。</p> <p>2. 仕様書4（4）イ について 施策検討の定例会についての想定回数は何回でしょうか。</p>	
回 答	
<p>1. 仕様書4（2）イ について 1つの小テーマについてすべて見ることで研修を行ったとみなせるもの（例えば「生成 AI を活用した資料作成方法」）をチャプターに区切って3本になっています、というのであれば1本と数えていただきたい。</p> <p>例えば、「生成 AI を活用した資料作成方法（Copilot 編）」、「生成 AI を活用した資料作成方法（Gemini 編）」といった同一の内容を使用するツールに応じて作成したコンテンツや、「生成 AI を活用した資料作成方法（基礎編）」、「生成 AI を活用した資料作成方法（応用編）」といった内容のレベルごとに作成したコンテンツであれば、それぞれ個別のものとして構いません。</p> <p>2. 仕様書4（4）イ について 次の計7回程度を想定しています。ただし、詳細については受託者決定後、協議によって決定したいと考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約後のキックオフ 1回 ・ 12月 2回 ・ 1月 2回 ・ 2月 2回 	